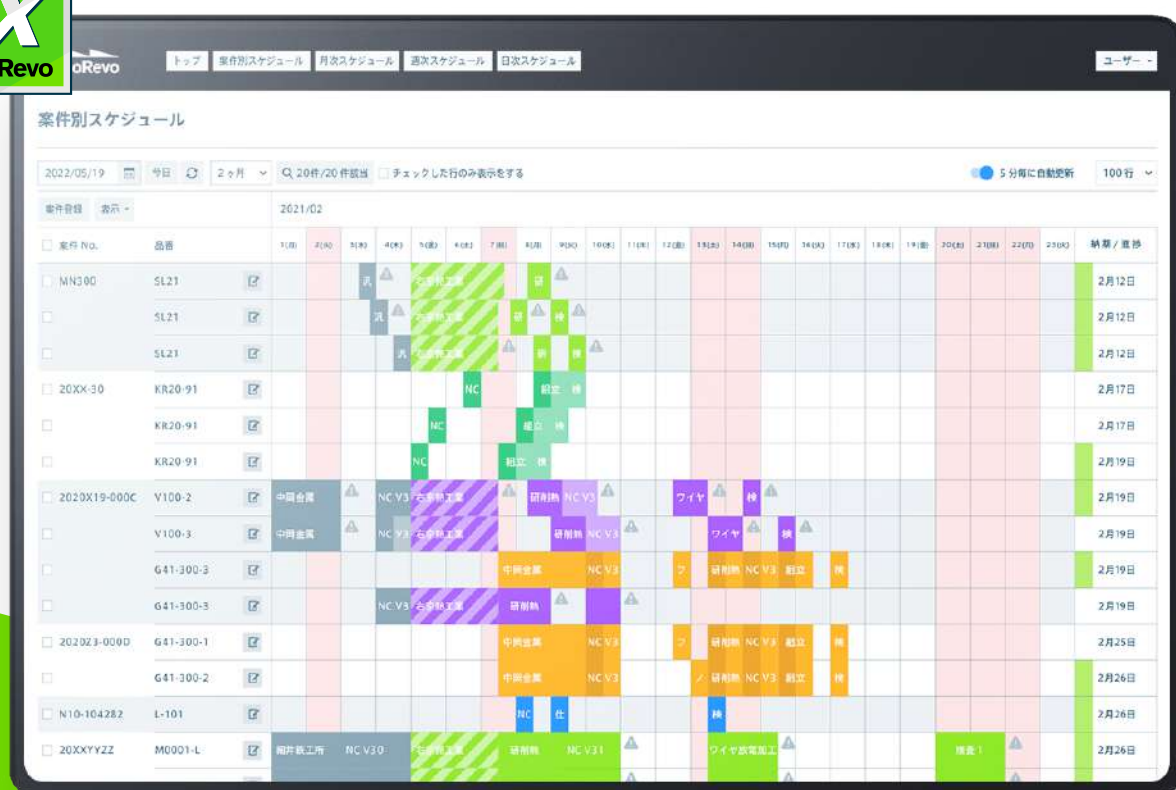


# MonoRevo



**かんたん操作で  
生産工程の  
すべてを見える化**



## ものレボについて

|             |         |
|-------------|---------|
| ものレボとは      | 01      |
| 導入実績        | 02      |
| ものレボが選ばれる理由 | 03 - 04 |
| 導入前・導入後     | 05      |

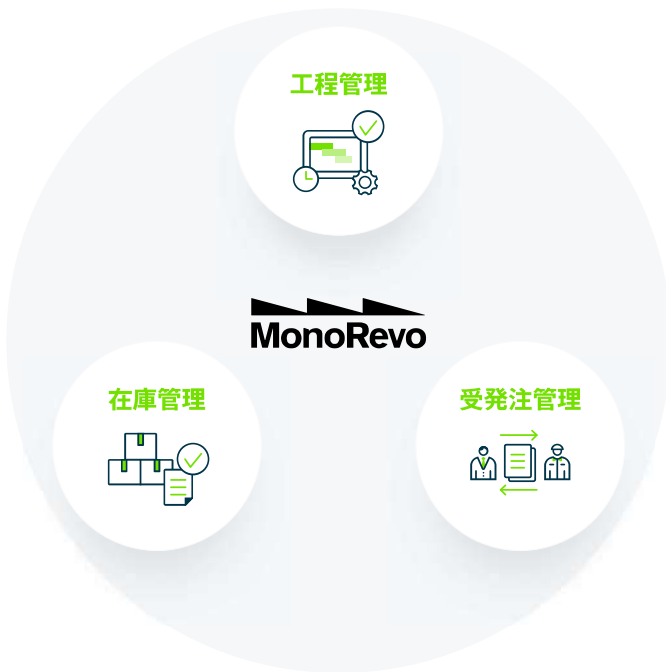
## ものレボの機能

|           |         |
|-----------|---------|
| 機能・プラン対応表 | 06      |
| 工程管理      | 07 - 08 |
| 在庫管理      | 09 - 10 |
| 受発注管理     | 11      |
| 分析業務      | 12      |
| 拡張システム連携  | 13      |

|               |         |
|---------------|---------|
| お客様の声 1       | 14 - 16 |
| お客様の声 2       | 17 - 20 |
| プランと料金        | 21      |
| アフターサポート      | 22      |
| 導入へのステップ      | 23      |
| よくあるご質問       | 24      |
| お問い合わせ / 会社概要 | 25      |

# ものレボについて

## 複雑な管理業務をもっとスムーズに。 製造業に特化したDXアプリ「ものレボ」



近年の製造業では、多様化するマーケットニーズの変化に適応すべく「少量多品種化」と「短納期化」に対する要求が高まっています。

また多くの現場では、日々の量産と小ロット生産を並行して進めているため、管理業務はさらに肥大化・複雑化しており、緻密なスケジュール管理や在庫管理が求められています。

製造業の現場パフォーマンスを向上するために開発された、製造業専用のDXアプリ「ものレボ」なら、これまでホワイトボードやExcelなどで行っていた煩雑な管理業務をデジタルでまるっと見える化し、大きくコストカットすることができます。

### ものレボなら工場DXツールを最短3日で導入できる

ものレボは製造業専門のクラウドアプリケーションです。

「少量多品種」×「短納期」が求められる製造業の現場を、DXで飛躍的に効率化します。



**ワンタッチで  
すべてを管理**

工場現場ファーストでデザインされているため、ワンタッチでかんたん操作。



**必要な機能が  
オールインワン**

あらゆる業務を見える化して一元管理。工場DXに必要な機能がすべて揃っています。



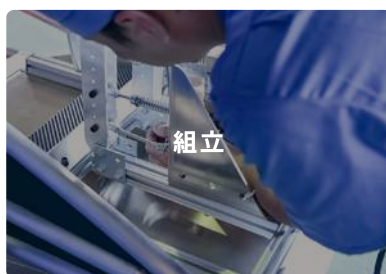
**製造業出身スタッフが  
徹底サポート**

導入準備から業務改善まで。すべてのプロセスをひとつひとつサポートします。



## 導入実績

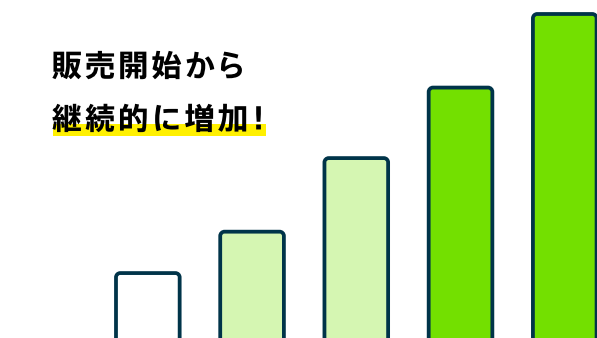
ユーザー急増中！  
あらゆる現場で  
ご好評いただいております。



### RESULTS

#### 導入実績

販売開始から  
継続的に増加！



### MEDIA

#### メディア掲載・取材実績

日経産業新聞

日本経済新聞

日刊工業新聞

フジサンケイ ビジネスアイ

読売新聞

京都新聞



## ものレボが選ばれる理由



# 01

製造業に特化しているから  
どんな現場にもフィット。  
とにかく**カンタン**で使いやすい。

ものレボは現場ファーストでデザインされているため、どんな現場にもフィットし、どなたでもすぐに使い始められます。ホワイトボードのように直感的に使い、タブレットやスマートフォンで気軽に持ち歩くことも可能。日々の実績もシンプルな操作で入力できるので、現場の負担も最小限に抑えられます。

# 02

すぐに作れるガントチャート。  
複雑な入力は一切いりません。

品番・個数・納期の3つを入力するだけで、かんたんに生産計画表を作ることができます。余計な入力作業は一切ありません。計画表で入力された各工程に担当者を割り当てることで「誰が作業するのか決まっていない」という問題を回避することができます。

また、外注工程もあわせて管理ができるので、製造開始から納品までのスケジュールすべてを見える化することができます。



# 03

作業実績もかんたん入力。  
進捗状況が**ひと目**でわかります。

作業担当者はガントチャートをタッチするだけで自分のやるべきことが確認でき、そのまま作業実績の入力ができるので現場の負担は最小限に抑えることができます。

また、リアルタイムに進捗状況が反映されるので、現場管理者は進捗の正常・異常を瞬時に把握することができ、現場と事務所とを往復する手間が省けます。計画ミスや納期遅れなど計画変更が必要な場合は、ドラッグ&ドロップのかんたん操作で工程を変更し、すぐに改善を図ることができます。





## 04

自動実績登録オプションで  
さらに便利

担当者に入力作業を依頼することが難しい現場では、入力作業をゼロにする自動実績登録オプションをご利用いただけます。管理責任者は作業指示書を印刷して、現場は作業指示書を引っ掛けるだけで自動的に作業実績を登録することができます。(※特許出願中) 担当者は通常どおり作業をするだけです。日報作成などの無駄な作業をなくことができ、生産業務にさらに集中することができます。

## 05

蓄積したデータを活用して  
生産性を改善

ものレポに入力されたデータをもとにさまざまな分析を行い、利益率や生産性の改善に活用することができます。

## &lt;主な分析機能&gt;

- ・生産工数 分析機能
- ・在庫変動分析(※特許出願中)
- ・売上/原価分析
- ・キャッシュフロー分析
- ・経営分析



## 06

導入から  
ずっとサポートで安心

ものレポのサポートスタッフは全員、製造業出身者ですので、製造業の現場を熟知しています。現場に寄り添い、ひとつひとつ丁寧にサポートいたします。

在庫過多や欠品をなくす、  
これからの在庫管理

ものレポでは、注文情報をもとに在庫補充が自動で行われるため「持つべき在庫」を常にキープすることができ、キャッシュフローの悪化や機会損失を防止できます。

受発注はすべて一元管理で  
リモート業務にも便利

お客様や担当でバラバラに管理されている受発注業務。発注漏れや二重請求などの人的ミスが発生してしまいがちです。ものレポでは、受発注業務をWeb上で一元管理できるため、関係者がいつでもどこでも情報を確認することができ、人的ミスを確実に防げます。堅牢なサーバー環境で構築されたシステムであるため、重要な受発注情報も安心して取り扱いいただけます。

## 既存システムと柔軟に連携可能

ものレポは、すでにご利用中の受発注システムや生産管理システムと柔軟に連携ができます。

## 導入後もサポートチームが伴走

導入後の運用支援・改善支援まで専任のサポートチームが支援します。工程管理から在庫管理、受発注管理など経営が必要としているタイミングで、ご提案いたします。





## 導入前・導入後

現場も、管理責任者も、経営者も、  
**全て見える化で業務改善！**

導入前



導入前は計画の変更は関係者を集めてやっとできる  
その日をやり過ごすのに精いっぱいでした。

導入後



導入後は計画の変更は簡単にでき  
先々の話ができる建設的な会話に変わりました。



導入前はどこまで完了しているかを消し込むための  
確認作業に追われていました。



導入後は完了確認の作業が不要になり、  
一目でわかる安心感まで得られました。

気付いたら  
粗利率が向上

内製化比率が上がり  
限界利益率が74%向上した

現場とのコミュニケーションが  
スムーズになった

「見ればわかる」  
という安心感

「カッコいい」「楽しく仕事ができる」と、  
みんな喜んで使ってくれた。

確認する時間やストレスが  
大幅に減りました



# ものレボの機能

## 機能・プラン対応表

| 機能            | プラン  |      |       |            |
|---------------|------|------|-------|------------|
|               | 工程管理 | 在庫管理 | 受発注管理 | 詳細ページ      |
| 工程設計マスター管理    | ✓    | —    | —     | 07         |
| 工程計画管理        | ✓    | —    | —     | 07         |
| 進捗管理・リアルタイム共有 | ✓    | —    | —     | 07         |
| 自動実績登録オプション   | ✓    | —    | —     | 08         |
| 帳票/データ出力      | ✓    | —    | —     | 08         |
| CSV取り込み       | ✓    | ✓    | ✓     | 08, 10, 11 |
| 在庫管理          | —    | ✓    | —     | 09         |
| 欠品防止          | —    | ✓    | —     | 09         |
| 在庫状況リアルタイム共有  | —    | ✓    | —     | 09         |
| データ出力         | —    | ✓    | —     | 10         |
| 受発注一元管理       | —    | —    | ✓     | 11         |
| 案件ステータス管理     | —    | —    | ✓     | 11         |
| 帳票一括出力        | —    | —    | ✓     | 11         |
| 生産工数分析        | ✓    | —    | —     | 12         |
| 在庫変動分析        | —    | ✓    | —     | 12         |
| 売上/原価分析       | —    | —    | ✓     | 12         |
| キャッシュフロー分析    | —    | —    | ✓     | 12         |
| 分析結果ダウンロード    | ✓    | ✓    | ✓     | 12         |
| 構成部品管理        | ✓    | ✓    | ✓     | 08, 10, 11 |
| 機能連携          | ✓    | ✓    | ✓     | 13         |
| 表示項目カスタマイズ    | ✓    | —    | —     | 08         |





# 工程管理



## 工程管理バック

### 工程設計マスター管理

工程ごとに段取時間、加工時間、担当者を設定できるので、工程管理の精度が分単位まで上がります。一度登録した工程は、品番から呼び出すことが可能で、過去の設定を呼び出して、すぐに工程設計がはじめられます。

工程設計マスターでは製品を製造するために行った工程設計の保存が可能です。

- ・工程名
- ・段取り時間、加工時間
- ・設備名
- ・製造に必要な図面やポンチ絵といった画像保存
- ・製造する担当者

## 工程管理バック

### 工程計画管理

設計した工程をパズルのように組み合わせて各ライン、担当者に割り振ることが可能です。急な工程変更が発生してもこちらの画面からドラッグ＆ドロップで簡単に手順を変更できます。

工程設計した内容は納期や仕掛日といった日付を入れるだけで工程計画が完成します。一度作った計画の変更はマウス操作でかんたんに変更ができます。



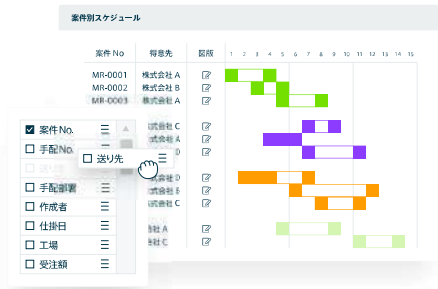
## 工程管理バック

### 進捗管理・リアルタイム共有

進捗の管理は、ワンタッチで状況変更が可能です。現場担当者が作業の開始 / 完了を1タップで行うと、管理者の画面にもリアルタイムで状況が表示されます。

工程計画に対し作業実績を登録していただく、工場の中でのどの製品がいつどの工程まで進んでいるか、どこからでもリアルタイムに見ることができます。





### 工程管理パック

## 表示項目カスタマイズ

一覧として表示したい項目を自由にカスタマイズ。  
使い方に合った仕様に自由に設定ができます。



### 工程管理バックオプション

## 自動実績登録オプション

PCやタブレットでの進捗登録が難しい場合、自動実績登録オプションが便利です。工程表とものの移動をIoT端末で検知し、どの工程がどこまで進んでいるかを自動で検知、登録を行います。 ※1台につき月額3,000が発生します



### 工程管理パック

## 帳票/データ出力

作業指示書、発注書などの帳票出力が可能です。

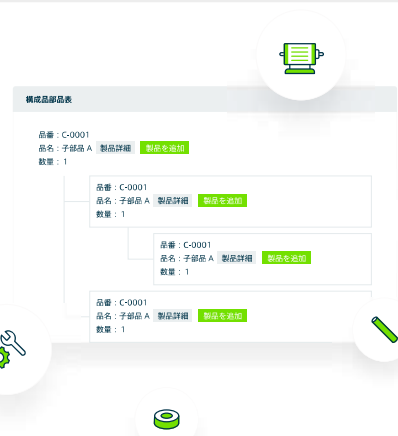


| 案件No.    | 品名   | 数量 | 仕掛日 | 工場   |
|----------|------|----|-----|------|
| MIH-0001 | 品名 A | 1  | 1月  | 工場 A |
| MIH-0002 | 品名 B | 2  | 2月  | 工場 B |
| MIH-0003 | 品名 C | 3  | 3月  | 工場 C |

### 工程管理パック

## CSV取り込み

案件など工程管理に必要な元データをCSVから取り込みが可能です。過去エクセルで管理していた案件の取り込みなどに便利です。すでに導入されているシステムから出力される受注情報等のCSV取り込みが可能です。



### 全てのプランで利用可能

## 構成部品管理

親品番に付随する子品番など構成部品の管理も簡単にできます。



# 在庫管理



## 在庫管理パック

### 在庫管理

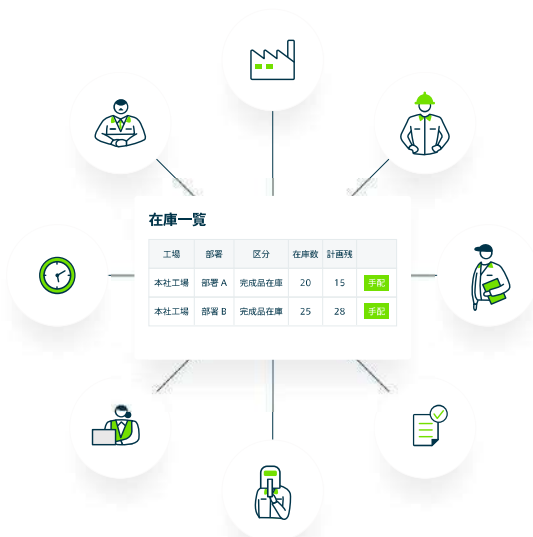
クラウドで在庫の出庫から補充管理まで自動化と一元管理を行います。



## 在庫管理パック

### 欠品防止

入出庫状況から標準在庫を自動で計算し、欠品が発生しないよう自動で検知します。手配リードタイムも含めて計算するので、早めに欠品検知が可能です。



## 在庫管理パック

### 在庫状況リアルタイム共有

工場、部署、区分の単位で、在庫がどこにどれくらいあるかをリアルタイムで確認可能です。工場ごと、部署ごと、置き場ごとなどの製品がいまいくつ在庫として保有しているのかどこからでも確認することが可能です。



### 在庫管理パック

## データ出力

出入庫 一覧データの出力が可能です。CSVで在庫帳票を出力可能なため、エクセルや表計算ツールで利用いただけます。



### 在庫管理パック

## CSV取り込み

出庫計画などのデータをCSVでまとめて取り込みが可能です。すでに導入されているシステムやEDIから出力される受注情報等のCSV取り込みが可能です。



### 全てのプランで利用可能

## 構成部品管理

親品番に付随する子品番など構成部品の管理も簡単にできます。



# 受発注管理



## 受発注管理バック

### 受発注一元管理

見積、受発注、検収、出荷、請求までの一連の流れを一元管理可能です。



## 受発注管理バック

### 案件ステータス管理

案件のステータスを一覧で確認できます。検索、フィルター機能があるので、受注済み、手配済みなどの各ステータスごとに案件を絞り込んで確認も可能です。



## 受発注管理バック

### 帳票一括出力

見積書から請求書までの帳票出力ができ、また帳票の一括出力もできます。



## 受発注管理バック

### CSV取り込み

各EDI情報に合わせたCSVによる一括取込が可能です。



## 全てのプランで利用可能

### 構成部品管理

親品番に付随する子品番など構成部品の管理も簡単にできます。



## 分析業務



### 工程管理パック

## 生産工数分析

案件/製品別の作業工数や内製原価などの製造分析が可能です。  
案件別のランキングなど知りたいデータが一目でわかります。



### 在庫管理パック

## 在庫変動分析

製品毎に自分の好みの検索条件で分析する機能を標準機能として保有しています。



### 受発注管理パック

## キャッシュフロー分析

この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。



### 受発注管理パック

## 売上/原価分析

売上/原価分析が可能です。案件単位や受注日、請求日単位での絞り込み機能があり、気になるデータを確認可能です。



### 複数のパックをご利用時

## 分析結果ダウンロード

分析データをCSV形式で出力が可能です。外部データと組み合わせる場合などに便利です。





# 拡張システム連携

## 工程管理



工程計画・進捗管理  
リアルタイム共有

**MonoRevo**

## 在庫管理



データを基に在庫適正化  
自動欠品防止  
リアルタイム共有

## 受発注管理



見積、受発注、検収、出荷、  
請求までの一連の流れを  
一元管理

複数のバックをご利用時

## 機能連携

ものレボの各プラン間のシームレスな連携が可能です。今まで複数の管理だった社内システムを統合できます。

# お客様の声 1



内製化比率が上がり**限界利益率が74%向上**、  
これが一番のメリットです！

## 株式会社 Shinsei 様

主要製品：金型部品/金属・非鉄金属部品/等

保有工程：金属加工(切削・研磨・放電加工)

使用人数：30人未満

〒610-0101 京都府城陽市西六反40-1

<https://www.mold-shinsei.co.jp/>

株式会社ShinSeiは創業以来、精密加工技術を強みとされています。精密金型開発や精密成形にも取り組んでおられ、お客様の要望に一品一様にお応えされている企業様です。R&Dにも力を入れておられ、非接触で金属材料の組成を計測できるツールの開発もされています。2018年後半から『工程管理システム“ものレボ”』をお使いいただいております。今回は、導入前の課題がどのように解決されたか、現場とのやり取りに変化があったか、などを工場長の蔣様に伺いました。取締役である芦田様には、導入後の定量効果をお伺いしました。

### 導入前の課題

- ✓ 実績情報がすぐに見つからない。
- ✓ 工程計画の調整に手間を要する。

## 01

**必要な帳票を探すのに1時間…。**

**現場とのコミュニケーションは理解し合えず苦勞することもありました。**

### QUESTION

**ものレボをご利用いただきありがとうございます！**

**導入前は色んな課題があったと伺いましたが、具体的にお聞かせください。**

ものレボ導入前は、帳票類は紙やPCの色んなフォルダに保管されていました。そんな状態だったので、いざお客様とのやり取りで過去の帳票が必要になった際に、当然探すのに時間がかかります。1時間くらいかかることもあれば、最悪見つからないことも…。外注に出す際の見積資料は保管すらしていなかったのも、同じ製品であっても毎回数社の見積をもらって、比較して、という手順を踏んでいました。

現場とのコミュニケーションにおいてもすれ違いががあったり、意見がぶつかることもあったんですね。現場のリアルはこちらでは分からないことが多く、こちらが依頼したことに対して「忙しいから無理」と言われても、「急ぎだからなんとかしてよ」と思ってしまっていました。あとは、「その作業、後回しで大丈夫?」「安く見積もりすぎてない?」と現場や営業担当者に頻繁に確認していました。相手からすれば、「そんなに心配しなくても」と思われることもあったと思います。

## 02

**管理者と現場の人が一緒にスケジュールを見ながら工程を調整。**

**内製か外注かの判断もスムーズに！**

### QUESTION

**情報管理や社内でのコミュニケーションに課題を感じておられたのですね。**

**ものレボを導入することで改善されましたでしょうか？**

はい!とても助かっています。ものレボを導入してからはとにかく管理が楽になりました。必要な情報が全て蓄積されているので、管理ナンバーさえ分かれば「過去の外注先」や「製造に必要な時間」「価格」など、すぐに情報を見つけ出すことができます。

価格交渉にも活用できていて、以前の見積より高かった場合、「なぜ高くなったのか?」等理由を確認しながら交渉や検討をしています。こちらが見積を出す際にも

過去実績があることで、必要に応じて価格を調整することもできます。お客様にも価格調整の理由をデータに基づいてお伝えできるので、納得感のある交渉ができるようになりました。



社内のコミュニケーションにも大きな変化がありました。特急品を受けたらそのまま現場に持って行って「お願い!!!」と依頼して何とか対応してもらっていた状態でしたが、今は一緒にものレボの画面を見て、工程を動かして無理なく調整できるようになりました。

進捗や過去実績はどこにいても確認できるので、現場や営業担当者への質問も減り、以前より、お互いにストレスなくコミュニケーションが取れていると思います。内製か外注かを判断する際も、現場とコミュニケーションを取りながら工程を調整して、どうしてもできない場合は外注に出す判断をしています。お互いに「なぜできないのか」が明確になるのでスムーズに判断できるようになりました。高付加価値な案件はなるべく社内に対応するようにしていますが、少し難しい工程の場合には、みんなで集まって一緒に工程を検討しています。スケジュールに余裕がありそうな場合は「予定を早めて今日やりきろう!」「少し納期を早めよう!」などの指示も出していますよ。

## 03

## 社内調整以外にも、仕事のスタンスや外注先とのやり取りにも変化。

## QUESTION

活用していただけているようで良かったです。

他にも「上手く使えているな」と思うポイントはありますか？

自分自身の変化としては、正確なデータがあるということと、見える化されていることで今まで気づかなかったことにも気づくようになり、考え方も変わったと思います。スムーズに生産できる工程に組み替えてみたり、自分たちの工夫ではこれ以上価格を下げられないと分かった場合には「材料屋さんに交渉してみよう」など、今まで以上に多面から考えられるようになりました。



原価計算までできるので「損になっている製品」なども見えるようになって、「もっとこんな風にすれば良いのでは？」など改善のイメージも湧くんです。各工程のどこがロスになっているのか、改善ポイントが見えてくると楽しいです。

自分が組んだ工程と実際の作業工程実績を見比べて「自分の見積もりが正しかったかどうか」も確認するようにしています。大きな差がある場合は「なんで？」と現場に聞きに行って、次の計画を修正できますし、差異が小さかった時は「自分の見積もりが正しかった」と思えて達成感にも繋がっています。インターネットにアクセスできればスケジュールを確認できるので、次の日のTODOや朝礼で話す内容は、家でものレボを確認して考えたりもできるので早く帰りたい日に帰れるようになりました。

## QUESTION

ものレボでは外注工程も管理できますが、  
外注先とのやり取りに変化はありましたか？

以前までは、外注に出している案件については記憶と感覚を頼りにしていて、思い出した時や手が空いた時に進捗を確認している程度だったんです。今はものレボを見るだけで手配してからの経過日数や受入予定日がすぐに分かるので、問い合わせすべきかどうかの判断が明確になり、気持ち的に楽になりました。

## 04

設備の空き状況が可視化され、効率的な仕事の調整が可能に。  
気付いたら限界利益率が74%向上していました！

## QUESTION

生産管理者には現場でのリアルな効果を伺いましたが、  
芦田取締役としてはなにか導入メリットはありましたでしょうか？

一番のメリットは、スケジュールの空き状況が可視化されることで、「将来の機械の空き状況」が見えるようになったことです。それにより、効率的に仕事を入れていけるようになりました。今まで本来内製でできるものを外注してしまっていたことにも気づくことができ、内製化比率の向上に繋がって、限界利益率が74%も増加しました。社内での改善活動も習慣化してきましたし、引き続き活用していった数字にどのように表れるかが楽しみです。





# お客様の声 2



「見ればわかる」という安心感。

**製造進捗**の見える化、定量化ができて

**確認する時間やストレスが大幅に減りました！**

## 石田精工株式会社 様

主要製品：金属部品等

保有工程：金属加工(切削)

使用人数：30人未満

〒578-0921 大阪府東大阪市水走5-11-11

<http://ishidaseiko.com/>

石田精工株式会社は『短納期・低価格・最高品質』に拘った精密加工部品を提供されています。事業成長のために若手採用にも積極的で、新卒採用も始められ『キレイ・かっこいい・稼げる』の3K実現を目指しておられます。ものレボを導入して生産性向上にも繋げておられ、さらなる事業成長も目指している企業様です。2020年初めから『工程管理システム“ものレボ”』をお使いいただいており、今回のインタビューでは、インドネシア工場や日本の第2工場への導入にあたっての苦労や『ものレボ』でどのように課題を解決されてきたかなどを澄川総括部長をはじめ、人見部長や石田賢汰様にお伺いしました。

### 導入前の課題

- ✓ 会議等で説得させる資料が無い。
- ✓ 遠隔で生産状況を共有できない。

## 01

社長から製造進捗の状況を「もっと分かるようにしてほしい」と言われ続けてました。まずはホワイトボードでの管理すらできていなかった海外工場に導入することに。

## QUESTION

ものレボの実証実験にご協力いただいたのが初めての出会いでしたね！  
ご協力いただいた背景としては何か課題があったのでしょうか？

会議や打ち合わせ等において、社長に進捗状況を数字で報告しても上手く納得してもらうことができなかったのが何年も前からの課題でした。いくら言葉で説明しても、具体的に見せる資料や数字がなかったので「もっと分かるようにしてほしい」と言われていました。さらには、「日々の問題点も全部書いてほしい」と……。時間もかかるのでこの依頼は困りました。そこで「製造現場の見える化」のためにコンサルから紹介されたのがものレボさんでした。



最初にものレボを見た時「かっこいい!」と思いました。自分たちのように小さな製造業でもこんなシステムを入れる流れになっているんだ、紙じゃなくてこれからはPCやタブレットが当たり前になるんだ、と思うと「面白そうだな」と純粋に思いました。

いざ本社に「ものレボを導入しよう」というタイミングでインドネシア工場に赴任になったんです。ちょうどその頃、本社工場の作業負荷が高かったので一旦本社工場への導入を諦めてインドネシアに渡りました。

インドネシア工場では1日の作業計画をホワイトボードに書いていて、毎日ミーティングをしているはずだったのですが、私が行った時は、ホワイトボードの管理すら機能していない状況でした。「自分がいるうちに」と思って、再度ホワイトボードを活用し始めたのですが、3ヵ月くらいしか続かなくて「なんで書いてないの?」「忘れていた」というやり取りが多く発生していました。結局私自身も面倒になってしまって、確認することをやめてしまいました。いよいよ現場の状況が分からなくなり、一日に何度も現場に確認に行っていましたね。

ホワイトボードの活用も上手くいかないままに赴任期間の終わりが近づいた時、「日本に戻ると、インドネシア工場の状況がもっと分からなくなる」と不安を感じました。そこでふと「ものレボが使えるのでは?」と思ったのがインドネシア工場への導入の始まりでした。

## 02

「かっこいい」「楽しく仕事ができる」と、みんな喜んで使ってくれて1ヵ月で運用に！  
遠隔で進捗確認ができるようになり、日本からの赴任が必要なくなりました。

## QUESTION

導入後のインドネシア工場の状況はどうになりましたか？

インドネシアの人たちって新しいもの好きなんです。ものレボを導入した時も、「かっこいい」「仕事にITが加わるのが楽しい」と感じてくれたようで、みんなすぐに活用してくれるようになりました。おかげで日本にいながらしっかり管理がすることができ、「この期間は設備や作業者の手が空いていたんだ」などが分かるようになりました。今までは計画すらまともにできていなかったのが、生産計画を組めるようになって時間をうまく使えるようになったのは大きなメリットです。

具体的な出来事としては、日本の注文をインドネシアに回したことがあって、机上の計算では7日で終わる見積もりをしていたのですが、実際13日くらいかかったんです。疑問に思ってもものレボで計画や実績を細かく見ていくと、

段取り時間は見積通り、他の加工時間等も計算通りでした。「それでなんで13日もかかるの?」と思ったら、スケジュールがインドネシアの祝日に被っていたんです。ものレボがなければ「ただ13日かかった」と思うだけで原因もわからないままでしたが、見積と実績の見比べができるようになったことで真因に気付くことができました。今後は計画の正確性を上げることに活かそうです。あと、日本で管理できているので来年のインドネシア赴任者がなくなったので、1人分の人件費が浮きました(笑)

## 03

**実は苦労したことも…。受注データの取込みに苦戦しましたが、ものレボのサポートのおかげですぐに解決しました。**

### QUESTION

**導入時、弊社のサポートはどうでしたか?**

最初は工場の一部に導入することから始めました。その頃はまだインドネシアにいたので、国境を越えての問い合わせがしにくいと思ってしていました。「何からやったらいいのだろうか…」と、操作はできているけど効率良く機能をフルで使えていない状況で、受注情報は1日かけて手入力していました。

いざ、工場全体で使っていこうと考えた際に「手入力では難しい」と思いものレボに相談したところ、CSV取込を教えてもらったのですが「CSVって何?」という状態だったんです。再度相談したところ「すぐにWEB会議をしましょう!」と言われてもらえました。WEB会議でCSVの使い方を教えてもらい、それ以降はCSVも上手く活用して運用できていますし、その後もしっかりサポートしてくださっていて安心して利用できています!



### QUESTION

**現場からの反発はなかったですか?**

全くありませんでした。最初の頃は、開始/終了の押し忘れはありましたが、ログインして押すだけなので1分もかからず手間になりませんし、1カ月毎日触れることで馴染んでいきました。運用に乗るまで何となく長かった気がしましたが、実際1カ月くらいだったと思います。言葉がなくてもものレボを通じて理解し合えるので、意思疎通もスムーズになりましたし、「ちゃんとやってる」というのを見てもらえていることは、現場の人のモチベーションになっているようです。

## 04

**日本への横展開は大変でした。何度も現場に足を運んで話をしました。**

### QUESTION

**日本の工場でも、スムーズに導入できましたか?**

日本の工場の方が運用を定着させるまで結構苦労しました。ワンタッチなのに開始/終了ボタンを押してくれなくて、最初は結構現場を見に行っていました。生産計画を把握していても作業計画どおりに仕事を行わず、2日後の作業を優先してやっていることもありました。

ここ10年弱で従業員が倍くらい増えて、今から仕組みを作って次のステップに向かおうとしているところですが、この切替が個々に変なようです。自分軸と組織軸があって、少ない人数の時は自分軸で仕事をして問題なかった



のが、人数が増えると計画通りに進めないと組織的に不具合がある、と理解してもらう必要があります。会社の成長に合わせて考え方を変えていくため、「皆でやっぺいこう」と何回も同じことを伝えに現場へ行っていました。今では、だいぶ計画通りにやってくれるようになってきました。

## Q5

「いま何やってるの?」がなくなりました。  
進捗管理の時間が7割くらい減った気がします。

### QUESTION

苦勞を乗り越えて運用に寄せられたんですね!導入後、社内での管理工数に変化はありましたか?

日本の工場でもインドネシア工場でも「いま何やってるの?」という細かい進捗確認がなくなりました。それと、インドネシア工場とは時差が2時間あるので、向こうの会社が始まるまでにメモしておくとか、事前確認ができるようにもなりました。元々はスプレッドシートを利用して、朝一に生産予定、夕方に出来高を工場長に入力してもらっていました。コメントも書いてもらって「ここはなぜこうなっているのか?」等のやり取りをしていました。入力できていない場合は後からフォローしていましたが、それも不要になりましたし、報告作業が今ではワンクリックで済みます。ものレボを見れば分かる、という安心感もあって確認に費やすストレスが軽減されたのと、進捗管理の時間が7割くらい減った気がします。

来年から新卒の方も入社してくれるのですが、元々私たちが拘っている「逆算経営をする」というのがものレボで体现できますし、「汚い・キツイ・危険」という3Kのイメージを「綺麗・カッコいい・稼げる」という3Kにしていけそうです!



# プランと料金

工程管理、在庫管理、受発注の3つのパックを  
ニーズに合わせて組み合わせてご利用いただけます。

## 月額費用

| プラン       | ユーザー数    |           |           |         |
|-----------|----------|-----------|-----------|---------|
|           | 0 - 29 人 | 30 - 49 人 | 50 - 99 人 | 100 人 - |
| スタンダード    | ¥60,000  | ¥80,000   | ¥134,000  | お問い合わせ  |
| スタンダードプラス | ¥88,000  | ¥125,000  | ¥230,000  | お問い合わせ  |
| ネクスト      | ¥116,000 | ¥183,000  | ¥330,000  | お問い合わせ  |

## 初期費用

¥0

初期費用は一切かかりません。

- ー サーバー / メンテナンス料、アップデート料金は月額費用に含まれております。
- ー 「電話」「Web会議」でのサポート料金も含まれております。
- ー お客様現地でのサポートも対応します。ご希望の場合、交通費などが別途発生しますのでスタッフまでお問い合わせください。
- ー プラン変更時に追加費用は一切発生しません。
- ー 在庫管理、受発注管理のみのお申し込みも可能です。

※表示価格は全て税抜です。

Webでユーザー数を入力  
して、最適なプランをシミュ  
レーションします。



[monorevo.jp/price/](https://monorevo.jp/price/)

# アフターサポート



「使える」ではなく  
「使いこなせる」まで。  
**徹底的にサポート**します。

導入準備から業務改善まで。すべてのプロセスを運用サポート専任担当者がひとつひとつサポートさせていただきます。

## 導入支援サービス

製造業出身の運用サポート(カスタマーサクセス)専任担当者がお客様の課題に合わせて導入支援いたします。

| ステップ   | 導入準備                                                                                                | 環境構築期間                                                                                                                                                | 利用の習慣化                                                                                                         |                                                                                            | PDCAサイクルの確立                                                                                             |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な関係者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>導入責任者</li> <li>生産管理者</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>生産管理者</li> <li>工程/設備責任者</li> </ul>                                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>生産管理者</li> <li>工程/設備責任者</li> <li>作業担当責任者</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>生産管理者</li> <li>工程/設備責任者</li> <li>作業担当責任者</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者全員</li> </ul>                                                 |
| 実施内容   | <b>キックオフ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>状況把握</li> <li>目標設定</li> <li>推進体制整備</li> </ul>   | <b>マスタ情報整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当者登録</li> <li>取引先登録</li> <li>製品登録</li> <li>工程情報登録</li> </ul>                                   | <b>テスト運用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>仮運用設計</li> <li>案件登録</li> <li>生産計画</li> <li>実績登録</li> </ul> | <b>運用設計</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>運用要領改訂</li> <li>外部連携</li> </ul>         | <b>運用開始・活用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>分析機能活用</li> <li>運用要領改訂</li> <li>利用機能拡大</li> </ul> |
| サポート体制 | <ul style="list-style-type: none"> <li>キックオフミーティング(オンライン)</li> </ul> 専任担当者による、導入計画策定のためお打ち合わせを行います。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>サポートサイト(初期設定ガイド、各種マニュアル)</li> <li>メール、電話によるサポート</li> <li>オンラインミーティング</li> </ul> 利用方法、仕様や不具合等に関する日常のサポートをいたします。 |                                                                                                                |                                                                                            |                                                                                                         |

運用サポートスタッフは  
全て製造業を熟知した**エキスパート**

もののレボのサポートスタッフは全員、製造業出身者ですので、製造業の現場を熟知しています。現場に寄り添い、ひとつひとつ丁寧にサポートいたします。

困った時はいつでもご連絡ください。  
お電話でもメールでも、**すぐに対応**します。

導入時や運用時の不明点やご相談など、いつでもご連絡ください。お電話でもメールでもお困りのときにいつでもお答えします。緊急時にも直接担当者につながるような体制でサポートします。

堅牢なセキュリティ環境で、データを**安全に**  
管理。100%の稼働率でシステムダウンは  
一切ありません。

もののレボは、世界で最も使われているクラウドインフラサービスのAmazon Web Services(AWS)で稼働しているため、お客様のデータを高いセキュリティ基準で管理することができます。また、これまでのシステムダウン実績はゼロ。決して工場の稼働を止めません。

# 導入へのステップ

簡単  
お申込み!

まずは相談して知りたい

1

## フォーム入力

まずはフォームへ相談に必要な項目を入力。

導入相談はこちらから▼  
[monorevo.jp/trial/](https://monorevo.jp/trial/)



2

## 導入相談

ものレボ担当者から連絡が来たら、今のお悩みを思う存分ぶつけてください!



導入サポートチームへお問い合わせ



[monorevo.jp/contact/](https://monorevo.jp/contact/)

メールフォームにて24時間受付



# よくある質問

**Q デモはお願いできますか？**

**A** 担当者が実際のシステム画面を操作しながら、デモンストレーションさせていただきます。資料ダウンロードまたはお問い合わせよりご連絡ください。

**Q 料金体系を教えてください。**

**A** 月額料金は、利用する機能の数および利用人数によって異なります。プランの詳細は料金ページをご確認のうえ、ご不明点がございましたらお問い合わせください。

**Q メンテナンス費用や更新費用はかかりますか？**

**A** メンテナンス費用やアップデート費用は月額利用料に含まれています。サーバーの更新費用等の追加料金は一切ありません。

**Q 導入後にプランの変更はできますか？**

**A** 変更可能です。ご要望に応じて、機能をいつでも拡張できる仕様となっております。プラン変更による運用サポートについてはカスタマーサクセス部門がご支援します。

**Q 社内システムや他社システムとのデータ連携はできますか？**

**A** CSVでの連携が可能です。既存システムとの連携の調整は基本的に導入後に行います。

**Q 個別のカスタマイズはできますか？**

**A** 独自のカスタマイズが必要になる場合は、まずカスタマーサクセス部門にご相談ください。ご要件をヒアリングさせていただき、実現方法をご提案いたします。

※既存機能で実現が難しい場合やカスタマイズが難しい場合もございますのでご了承ください。

**Q 端末台数に制限はありますか？**

**A** 制限はございません。お持ちのタブレット、PCから接続いただいてサービスをご利用いただけます。

**Q サーバー更新は必要でしょうか？**

**A** 一切不要です。当社にて行います。

**Q Windowsのバージョン変更の際はシステムはどうなりますか？**

**A** Windowsの新バージョン公開に合わせて、サービスは予めバージョンアップされ、常時ご利用いただけるように維持いたしますのでご安心ください。

**Q 補助金の活用は可能でしょうか？**

**A** IT導入補助金の活用実績がございます。

**Q タブレットでの操作は可能でしょうか？**

**A** はい、可能です。iPad端末でのご利用を推奨させていただいております。

**Q スマートフォンでの操作は可能でしょうか？**

**A** はい、ご覧になれます。

**Q 利用人数の制限はありますか？**

**A** 制限はございませんが、ご利用者様が増えますとご利用料金も増加いたします。詳しくはプランと料金ページをご確認ください。

**Q 製品登録数の制限はありますか？**

**A** 制限はございません。なお、製品に関連した画像データの登録数にも同様に制限はございません。

**Q データ保管期限はありますか？**

**A** 期限はございません。

製造業専門の  
クラウド型DXアプリケーション



お問い合わせ



**050 - 3338 - 3506**

10:00～17:00(土日祝日を除く)



**monorevo.jp/contact/**

メールフォームにて24時間受付

Webで検索

ものレボ



**monorevo.jp**

会 社 名 : ものレボ株式会社

所 在 地 : 〒604-8277 京都市中京区三坊西洞院町572 御池マスギアネックスビル8F

代 表 者 : 代表取締役 細井 雄太

資 本 金 : 2億1,665万7,000円(資本準備金含む)

設 立 年 : 2016年2月1日

事業内容 : 工場DX SaaS "ものレボ" の企画・開発・運営  
新規事業の企画・開発